

BRITA グリーンプロジェクト 「富士山の森再生プロジェクト 2014」を実施 ～ハート型の森の再生を目指して～

BRITA Japan 株式会社(東京都渋谷区、代表者:オンノ・ヤーリンク)は、NPO 法人「ドングリの会」協力のもと、「水を通じた環境保護への貢献」を目指して推進する「BRITA グリーンプロジェクト」の一環として、「富士山の森再生プロジェクト 2014」を、去る4月13日(日)に実施しました。

2007年から始めた本プロジェクトは、「ドングリの会」、「ブリタジャパン」の二者に加え、2008年より「ユーザー(ブリタクラブ会員)」の皆様も加わった三者でのプロジェクトとして定着しています。今春の応募者は45組104名と過去最高の数となりました。当日は、抽選で選ばれたBRITA ユーザー計25名の方に参加して頂き、ミズナラ、ブナ、ケヤキの苗木、全87本植樹しました。また作業前には付近の森の散策をしながら樹の成長の過程を学ぶ時間も楽しみました。参加者の皆さんからも「アットホームな雰囲気の中で自然について学べて楽しかった」、「森の散策中のキツツキの音や鳥のさえずりに癒された」、「自分の植えた木が富士山の一部になるのは嬉しい」、「草刈りなどの作業も手伝いたい」等の感想をいただきました。

育林活動をしている場所は富士山2合目林道付近。東京ドーム約1個分のその場所は、空から見るとちょうどハート型をしています。50年後、100年後にはハート型の緑の森ができていくことを目標に、今後も皆様と活動を続けていきます。

さらにBRITA Japan では、富士山での育林活動以外の新しい環境保護活動にも積極的に参加し、地球にやさしい企業を目指していきます。

【富士山の森再生プロジェクト 2014 概要】

天気にも恵まれ、BRITA Club の会員様と一緒に、森の散策やミズナラ、ブナ、カエデの植樹活動を行いました。子供たちも苗木を持って植樹場所に運んだり、スコップを使って穴を掘ったりと大活躍し、今年は過去最高の80本以上の苗木を植樹することができました。これまでに約700本の苗木を植樹しました。

- ・開催日 : 2014年4月13日(日)
- ・植樹地 : 富士山2合目林道近く(富士市 大淵植樹地)
- ・参加者 : 38人
- ・植樹本数 : 全87本(ミズナラ、ブナ、ケヤキ)
- ・活動内容 : 森の散策、植樹および幹巻き作業



【BRITA グリーンプロジェクトについて】

BRITA Japan では、自然環境において「山を守り、森を育てる」ということは、そのまま「水を守り、生活を守る」ことに繋がるという考えのもと、水を通じた社会貢献をこころざし、環境保全活動「BRITA グリーンプロジェクト」を進めています。2007年5月より自然保護の目的で、植樹活動を開始。毎年ブナ、ミズナラ、カエデ、ヒメシャラといった広葉樹を植樹しております。

【NPO 法人ドングリの会について】

“子ども一人、ドングリー粒”を合言葉に活動を開始したNPO 団体です。秋にドングリを拾い、苗を育て、森に植樹し、自立できる森林に育つまで保育していきます。現在も全国各地で活動を続けています。

【BRITA について】

ブリタは、1966年ドイツで誕生。現在では、17の子会社、40のパートナーシップのもと、世界60カ国以上で広く親しまれている浄水器のリーディングブランドです。欧州では家庭用浄水器だけでなく、業務用ろ過システムの開発、製造、販売も展開しています。

会 社 名： BRITA Japan 株式会社(ブリタ・ジャパン株式会社)

本 社： 東京都渋谷区神宮前 6-19-20 第15 荒井ビル 7F

ウェブサイト：www.brita.co.jp / モバイルサイト：www.m.brita.co.jp